

審議会会議録

1	会議の名称	平成25年度第1回富津市子ども・子育て会議
2	開催日時	平成25年11月14日 午後2時～午後3時45分
3	開催場所	富津市役所401会議室
4	審議等事項	(1) 会長及び副会長の選出について (2) 子ども・子育て支援新制度の概要について (3) ニーズ調査について (4) ニーズ調査票(案)について
5	出席者名	委員 富井碧、木下照代、井上久吏子、白井まり子、金子豊、相澤靖司、能城美佐子、鈴木眞廣、君塚善恵、岩瀬志帆、岡村京子、松倉佳子、清水利彦 事務局 佐久間市長、正司健康福祉部長、川名学校教育課長、白石子育て支援課長、小野田保育係長、茂木子ども家庭係長、渡邊主任主事
6	公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7	非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第 号に該当 (理由)
8	傍聴人数	0 人(定員5人)
9	所管課	健康福祉部子育て支援課子ども家庭係 電話 0439-80-1256
10	会議録(発言の内容)	別紙のとおり

平成25年度第1回富津市子ども・子育て会議会議録

発言者	発言内容
事務局・茂木	<p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の確認
佐久間市長	<p>2 委嘱状交付</p> <p>3 市長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の自己紹介 ・会議の成立
事務局・茂木	<p>本日、小柴委員、十川委員は欠席です。15名の委員のうち、13名の方が出席され、過半数を超えておりますので、子ども・子育て会議設置条例第6条第2項の規定により、会議は成立しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局紹介 ・会議の公開
事務局・茂木	<p>この会議につきましては、富津市情報公開条例第23条の規定により、会議を公開することとなっております。</p> <p>本日の傍聴人はおりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮議長について
事務局・茂木	<p>今回の富津市子ども・子育て会議は、第1回目の会議となりますので、議題（1）の会長及び副会長の選出につきましては、事務局案としまして、会長及び副</p>

<p>各委員 事務局・茂木</p>	<p>会長が選出されるまでの間、正司健康福祉部長が仮議長を務めさせていただき、議事進行を行うということでよろしいでしょうか。</p> <p>異議なし</p> <p>ご了承いただきましたので、正司部長が議事進行を行います。</p>
<p>正司健康福祉部長</p>	<p>会長及び副会長が選出されるまでの間、暫時、仮議長を務めさせていただきますので、よろしくお願ひします。</p> <p>< (1) 会長及び副会長の選出について ></p> <p>議題 (1) 会長及び副会長の選出について、事務局の説明を求めます。</p>
<p>事務局・白石</p>	<p>本会議設置条例第5条第1項に「会議に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選によりこれを決める。」と定められていますので、よろしくお願ひいたします。</p>
<p>正司健康福祉部長</p>	<p>事務局から説明のありましたように、「会長及び副会長の選出については委員の互選による」とありますが、互選の方法といたしましては、選挙と指名推薦がありますがいかがいたしますか。</p>
<p>相澤委員 正司健康福祉部長</p>	<p>指名推薦の方法が良いと思います。</p> <p>指名推薦とのご意見がありました。指名推薦の方法でよろしいでしょうか。</p>
<p>各委員 正司健康福祉部長</p>	<p>異議なし</p> <p>ご異議なしと認め、会長及び副会長の選出方法は、指名推薦といたします。</p> <p>それでは、どなたか会長の推薦をお願いいたします。</p>
<p>相澤委員</p>	<p>本日、欠席はされていますが、十川委員を推薦いたします。市議会の教育福祉常任委員長を務められ、識見が豊かで適任ではないかと思ひます。</p>

<p>正司健康福祉部長</p>	<p>相澤委員から会長に本日欠席されております十川委員との推薦がありました。ご本人の意向など事務局で何か聞いていますか。</p>
<p>事務局・白石</p>	<p>十川委員からは「委員の皆様のご推挙を頂いた場合は、会長として会議の運営に力を尽くしたい。」と伺っております。</p>
<p>正司健康福祉部長</p>	<p>他にどなたか推薦される方はいらっしゃいますか。</p> <p>それでは、ただいま、事務局から十川委員の意向について報告がありましたが、他に推薦される方もいないようですので、十川委員に会長をお願いすることにご異議ございませんか。</p>
<p>各委員</p>	<p>異議なし</p>
<p>正司健康福祉部長</p>	<p>ご異議なしと認め、会長には十川委員をお願いすることといたします。</p> <p>続きまして、副会長の推薦をお願いいたします。</p>
<p>岡村委員</p>	<p>副会長には、鈴木委員を推薦します。和光保育園の園長先生であり、保育を実施され、知識や経験が豊富で適任だと思います。</p>
<p>正司健康福祉部長</p>	<p>他にどなたか推薦される方はいらっしゃいますか。</p> <p>他に推薦される方もいないようですので、ただいま岡村委員から推薦のありました鈴木委員に副会長をお願いすることにご異議ございませんか。</p>
<p>各委員</p>	<p>異議なし</p>
<p>鈴木委員</p>	<p>わかりました。</p>
<p>正司健康福祉部長</p>	<p>それでは、議題（１）の会長及び副会長が選出されましたので、これで仮議長の任を解かせていただきます。委員の皆様には、ご協力ありがとうございました。</p>

事務局・茂木	<p>それでは、鈴木委員におかれましては、副会長席にご移動をお願いいたします。</p> <p>本日は、会長が不在であり、本会議設置条例第5条第3項に「副会長は会長を補佐し、その職務を代理する」とありますので、ご就任のご挨拶をいただいた後、議事の進行をお願いいたします。</p>
鈴木副会長	副会長挨拶
鈴木副会長	<p>・会議録署名人</p> <p>それでは、議長を務めさせていただきます。</p> <p>次の議題に入る前に、本日の会議録署名人を指名いたします。</p> <p>会議録署名人については、富井委員と木下委員にお願いします。</p>
鈴木副会長	<p>< (2) 子ども・子育て支援新制度の概要について ></p> <p>議題 (2) 子ども・子育て支援新制度の概要について、事務局の説明を求めます。</p>
事務局・白石	資料1について説明
金子委員	<p>○質疑・意見</p> <p>5ページの保育の必要性の認定ですが、3歳未満のところに保育の必要性の「あり」のところに保育の必要性の「なし」も含まれるのでしょうか。</p>
事務局・白石	<p>施設に入るための認定となりますので、保育の必要性「なし」ですと、施設に入所する必要が無いということになります。3歳未満で施設に入る場合ですので、家庭でみられている方は、必要が無いということになりますので、1～3号には該当しなくなります。</p>

金子委員	1号は、3歳以上で保育の必要なしでも施設に入れるということでしょうか。
事務局・課長	1号認定は、幼稚園利用ということになります。
金子委員	3歳未満で、保育の必要性が無い場合は、家庭でみるということですか。
事務局・白石	そういうことになります。
鈴木副会長	<p>新制度の中では、今の保育園・幼稚園は、そのまま残って良いということになっていて、また、新しい保育園の機能と幼稚園の機能が合体した認定こども園が新しくできるということになっています。これらの施設に入る場合にどういう保育が必要かを市が認定することになっています。認定の番号は、法律の番号になっていて、それぞれ振り分けがされるということになっています。</p> <p>他にご質問等は、ありませんか。無ければ次の議題とします。</p> <p>< (3) ニーズ調査について ></p> <p>議題 (3) ニーズ調査について、事務局の説明を求めます。</p>
事務局・渡邊	資料2について説明
松倉委員	<p>○質疑・意見</p> <p>就学前の標本数1,000とありますが、回収率は何の位を見込んでいますか。通常、市では、どれくらいの率となっていますか。</p>
事務局・白石	次世代育成支援行動計画を策定する際のアンケート調査を行いました。その時の回収率は55%でした。今回もその位を見込んでおります。

<p>松倉委員 事務局・白石</p>	<p>回収率が低い時は、どうしますか。 富津市では、アンケート調査を行うと、回収率は高い傾向にありますので、5割くらいは行くのではないかと考えています。</p>
<p>鈴木副会長 事務局・白石</p>	<p>追加のお願いはしないのですか。 状況を見て検討したいと思います。回収率が低かったら、催促のはがきを出すかなど、検討したいと思います。</p>
<p>松倉委員 事務局・白石</p>	<p>子育てに関心があり、積極的に意見を出したいというような方は、こういうことに答えて、出してくると思いますが、今、現状子育てに問題を抱えて他の人に助けを求められない人というのが、回収率の残りの5割だとすると、貴重な意見が抜け落ちていく可能性があると思います。そういった意見をどのように捨っていくかを考えてみても良いかなと思います。</p>
<p>事務局・白石</p>	<p>アンケートですので、そういった可能性はあると思いますが、より多く回収できるようなことを考えたいと思います。</p>
<p>松倉委員 事務局・白石</p>	<p>対象の子どもの数と世帯数はいくつでしょうか。 児童数は、1, 724人です。また。無作為抽出で、同じ世帯に2人兄弟がいる場合は、1人になるように抽出しています。世帯数で言えば、1, 276世帯です。</p>
<p>松倉委員 事務局・白石</p>	<p>全数送付することはできないのですか。 予算もありますが、抽出方法により行うことにしていましたので、1, 000件という設定で行う形になりました。</p>
<p>松倉委員</p>	<p>1万世帯だったら抽出もあると思いますが、あと200世帯位は何とかならないのでしょうか。</p>
<p>鈴木副会長</p>	<p>これは、まだ修正がきくもののでしょうか。</p>

事務局・白石	<p>予算の関係もあり、また、既に抽出作業は、終了しております。数については1,000件ということでやらせていただきたいと思います。</p>
鈴木副会長	<p>他にご質問等は、ありませんか。無ければ次の議題とします。</p>
鈴木副会長	<p>< (4) ニーズ調査票 (案) について ></p> <p>議題 (4) ニーズ調査票 (案) について、事務局の説明を求めます。</p>
事務局・渡邊	<p>資料3・4・7について説明</p>
相澤委員	<p>○質疑・意見</p> <p>小学生の保護者対象のニーズ調査表ですが、抽出方法が小学校1・2年生全員となっています。小学生については、低学年を対象としているのかの確認と、低学年を対象としているのであれば、6ページ目問13に1～3年生までとありますが、1・2年生全員としたのはどういった理由か、3年生までの低学年までとするべきではなかったのかを確認したいのですが。</p>
事務局・白石	<p>まず、対象ですが、低学年ではなく1・2年生を対象としております。</p> <p>放課後児童クラブは、基本的に小学校3年生までを対象としております。これを想定して、計画が平成27年度から始まりますので、3年生を対象とするところの子ども達は学年が上がり対象では無くなってしまいます。一緒に就学前の児童の保護者にもアンケートを取りますので、小学生は、1・2年生の保護者を優先してニーズを把握しようと考えています。</p> <p>続いて、問13ですが、小学校1・2年生位のお子</p>

<p>鈴木副会長</p>	<p>さんが高学年になった時にどうするか、小学校4年生になった時に学童保育について、利用するかという設定になっています。</p> <p>この子ども・子育て会議では、制度のことだけではなく、子ども子育ての環境が現状とても良く、このまま見守って行きたいという状況にはなっていないので、この会議がみんなで考える良い機会ではないかと思っています。</p> <p>ただ、作業の優先順位はあると思いますが、上手く時間を作ってみんなで意見を出し合ってより良いものを作っていただけらと思っています。ですので、次世代育成支援対策推進法が延長された場合と限定するのではなく、みんなの意見を集約することはできないかと考えています。</p>
<p>事務局・白石</p>	<p>子どもを育てる環境というのは、おっしゃる通り、現実かなり厳しいかなと認識しております。</p> <p>その中で現在取り組んでいる新制度ですが、国の方も毎月子ども・子育て会議を行っています。その度に膨大な資料がホームページ上に掲載されます。国も検討段階であり、市も手探り状態でやっている状態です。まず、市としては、新制度について皆さんの意見をお聞きして、なるべく良いものを作りたいと考えております。</p> <p>その先の範囲を広げてということは、必要性は認識しておりますが、これからも会議の機会があり、来年度はどの程度会議を行うか、まだわかりません。</p> <p>まず、今年度はニーズ調査を実施し、結果を3月までに取りまとめなくてはなりませんので、そのことに専念したいと考えております。</p>

金子委員	<p>調査票については、ボリュームがあると思います。アンケートは、これはこれでこういうものだと思います。これに恐らく役所から案内文がついてくると思うのですが、文書が硬いと活字嫌いのお母さん方は、そのまま読まないのではないかと思います。案内文書をわかりやすい感じにして、少しでも気になる項目があったら書いて送り返していただきとのようにしたら、こういったことに協力的でない人から意見を吸い上げる目的の面からも、柔らかい文書を考えていただけたらと思います。</p>
事務局・白石	<p>アンケートについては、量が多く書いてもらう人も大変だと思いますが、項目が決まっており、他市だと必須項目だけにしてあとは止めているところもあります。なるべく量を少なくして、回収率を上げようとしているところもあるようですが、市としては、せつかくやる以上、ある程度のニーズはつかみたいと考えています。</p> <p>次に調査票についてですが、案内文をつけずにこのまま送る予定です。枚数もあり、郵送料もありますので、なるべく省けるところを省いて作成しています。12月発送と期限は迫っていますが、検討できるところは、考えていきたいと思います。</p>
松倉委員	<p>このアンケートは、全部書かないと出してはいけないのでしょうか。</p>
事務局・白石	<p>そのようなことを含め、「お願いの欄」等が入れられるか検討してみたいと思います。</p>
松倉委員	<p>アンケートを集計する時に、場合によって、記入漏れがあったり、適切に回答してくれていないものは、一切回答として扱わないような集計方法もありますが、一部だけ答えているものをOKとするかどうか集</p>

事務局・白石	<p>計の方法として考えておかないと、途中で諦めてしまって、最後の方を回答していないものを有効回答として採用するかどうかということもあると思います。</p> <p>前回の調査で55%帰ってきたとのことですが、前回の調査は、何問あったのでしょうか。</p> <p>就学前の大きな設問で28問です。そこからこまかな設問に分かれます。</p> <p>集計については、全部記入しないとダメということでは、現実的でなく、未回答があっても構わないと思います。設問によっては、答えられないものもあると思いますので、回答があったものについて集計したいと考えています。</p>
事務局・渡邊	<p>国の方から調査票の集計方法についての要領が配布されると思いますので、そちらを確認しながら作業を行っていきたいと思います。</p>
鈴木副会長	<p>アンケートの取り方ですが、声として上がっていない人の声は、大きいし、知りたいし、重要な部分があると思います。</p> <p>保育園で子育て支援センターをやっているのですが、利用者は、だいたい20組から30組です。子ども1,700人で考えると、30組としてもわずかな数しか利用していないのです。利用していない人達は、必要としていないのか、そういう所に行くのが面倒なのか、入りづらい理由があるはずですが、それを聞く方法が無いと思います。来ている人達には、聞けるのですが、来ていない人には聞けないので、その来ていない人の理由が貴重だと思います。その方法が無いのが現状だと思います。</p>
松倉委員	<p>小学校1・2年生は、学校で回収すると多く戻ってくると思います。その小学生のお母さん達に現在の量</p>

事務局・白石	<p>では無いですけど、就学前の保育状況について、聞くともっとわかるのではないのでしょうか。ただ、現在の状況ではないですので、あまり現実的ではないかなと思いますけど。</p> <p>アンケートの目的は、現在の保護者に対してです。それも参考になるとは思いますけど、それが数値として生かせるかが問題になってくるとは思います。</p>
富井委員	<p>標本数については、1, 200のうち残りの200人については、送ることは無理なのではないでしょうか。できれば、みんなに聴いて欲しいと思うのですが。</p>
事務局・白石	<p>予算は、1, 000人でみております。基本的に抽出方法で行うということで進めておりましたので、1, 000人でご理解いただきたいとします。</p>
松倉委員	<p>3月の会議までに集計結果が出てくるということでしょうか。</p>
事務局・白石	<p>今後ですが、アンケートを回収し、集計をし、見込み量を算出します。それを報告書の案として、次回の会議の時にお諮りしたいと思います。</p>
鈴木副会長	<p>資料7のNO.6問15の利用料金ですが、実際の利用ニーズと保育料の関係は、ややこしく、保育料で施設を選ぶことに危惧をしています。金額が載っている、載っていないでは、選択肢としては不親切かなと思います。</p>
事務局・白石	<p>金額を入れてあるのは、アンケートの性格上、「利用しますか」と聞くと「利用したい」という回答が多めに出る傾向にありますので、目安として利用するには、負担があることを示すために設定しています。</p> <p>認定こども園については、近隣に施設がありませんので、離れたところの料金を載せてもどうかということがありますので、案のとおり掲載にしております。</p>

<p>鈴木副会長</p> <p>各委員</p> <p>鈴木副会長</p>	<p>他にご質問等は、ありませんか。無ければ調査票案については、事務局が修正したもので調査するという ことよろしいでしょうか。</p> <p>はい。</p> <p>それでは、調査を進めていただきたいと思います。 以上をもちまして、本日の議題は、全て終了いたしました。</p> <p>以上で本日の会議を終了させていただきます。皆様 ありがとうございました。</p> <p>閉会</p>
--------------------------------------	---